

目 次

1 大気環境の測定体制

1-1	大気環境の測定体制の概要	1
1-2	測定地点	2
1-3	測定項目	3
1-4	測定局の概要	4
1-5	測定局周辺地図	5
	(1) 一般環境大気測定局	5
	(2) 自動車排出ガス測定局	14
1-6	測定方法	23

2 大気環境の測定結果

2-1	大気測定局の現況	25
2-2	二酸化窒素 (NO ₂)	26
	(1) 環境基準の達成状況	26
	(2) 年平均値	29
	(3) 高濃度の出現状況	29
	(4) 経年推移	35
2-3	浮遊粒子状物質 (SPM)	41
	(1) 環境基準の達成状況	41
	(2) 年平均値	44
	(3) 高濃度の出現状況	45
	(4) 経年推移	50
2-4	光化学オキシダント (Ox)	56
	(1) 環境基準の達成状況	56
	(2) 光化学スモッグ注意報の発令状況	56
	(3) 年平均値	57
	(4) 経年推移	59
2-5	二酸化硫黄 (SO ₂)	60
	(1) 環境基準の達成状況	60
	(2) 年平均値	60
	(3) 高濃度の出現状況	61
	(4) 経年推移	63
2-6	一酸化炭素 (CO)	66
	(1) 環境基準の達成状況	66
	(2) 年平均値	66
	(3) 経年推移	69
2-7	炭化水素 (HC)	72
	(1) 非メタン炭化水素	72
	(2) メタン	73
	(3) 経年推移	74

2-8	気象	78
	(1) 風向	78
	(2) 風速	78
	(3) 気温	80
	(4) 湿度	81
	(5) 日射量	82
	(6) 雨量	83
2-9	酸性雨	84
	(1) 測定項目	84
	(2) 年平均値	84

3 その他の測定項目

3-1	PM _{2.5}	85
	(1) 調査地点	85
	(2) 測定期間	85
	(3) 測定方法	85
	(4) 測定機器	85
	(5) 年平均値と割合	85
	(6) 日平均値濃度の比較	87
3-2	降下ばいじん	88
	(1) 年平均値	88
3-3	発生源常時監視結果	89
	(1) 発生源大気自動監視システム	89
	(2) 窒素酸化物排出量等状況	91

4 環境基準等

4-1	環境基準に係る環境庁通達等（抜粋）	95
	(1) 大気汚染に係る環境基準（二酸化いおう、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント）	95
	(2) 二酸化窒素に係る環境基準	97
	(3) 環境基準による大気汚染の評価について	98
4-2	光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針	100
4-3	川崎市環境基本条例の規定に基づく環境目標値（抜粋）	101
4-4	川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例の規定に基づく対策目標値（抜粋）	102

5 あゆみ

5-1	大気環境測定のあゆみ	103
5-2	大気発生源測定のあゆみ	105